メロングリソディン

媒体名	健康産業新聞	掲載日	2010年7月14日号
タイトル	特集「オリジナル商材」		

ニュートリション・アクト

新たな抗酸化アプローチのメロン抽出物

(株)ニュートリション・アクト (東京都 港区) は、「海外で評価されているオリジナル機能性素材」をリサーチ、日本市場にいち早く紹介している。そのため特徴のあるオンリーワン素材のラインアップが多い。

中でも、『GliSODin®(メロングリソディン)』は、ポリフェノール類などとは異なる独特のコンセプトの抗酸化素材として注目されている。これはフランス・アヴィニョン地方の特殊なメロン抽出物と、小麦グリアディンを結合した植物コンプレックス素材。細胞内のSOD、グルタチオンペルオキシダーゼ、カタラーゼの3つの抗酸化酵素を誘導し、体内の抗酸化能を相対的に高める作用が確認されている。SODと類似の働きをするSOD様作用とは全く違ったアプローチであり、細胞外で作用するのではなく細胞内の酵素を活性化する点が最大のポイントという。

こうした研究は世界17ヵ国で行われ、「抗酸化酵素の誘導」をはじめ、「DNA保護作用」(グラフ参照)「紫外線に対する 保護作用」「関節炎症状に対する改善」など多数のエビデンスが報告されている。また、原料に使用しているのはSOD能力を高めた品種改良メロンで、一般のものが収穫して4~5日で腐ってしまうのに対し、1週間経過してもみずみずしさを保ったまま。このメロンの腐敗速度の違いも、SODが関係していると指摘されている。

《DNAを活性酸素から保護》

